

## 水田 株式会社

認定テーマ名：小千谷縮を活用した掛けふとん、シーツ、枕カバー、パジャマ等の寝装寝具の開発・販売

### 1. 認定を目指した経緯

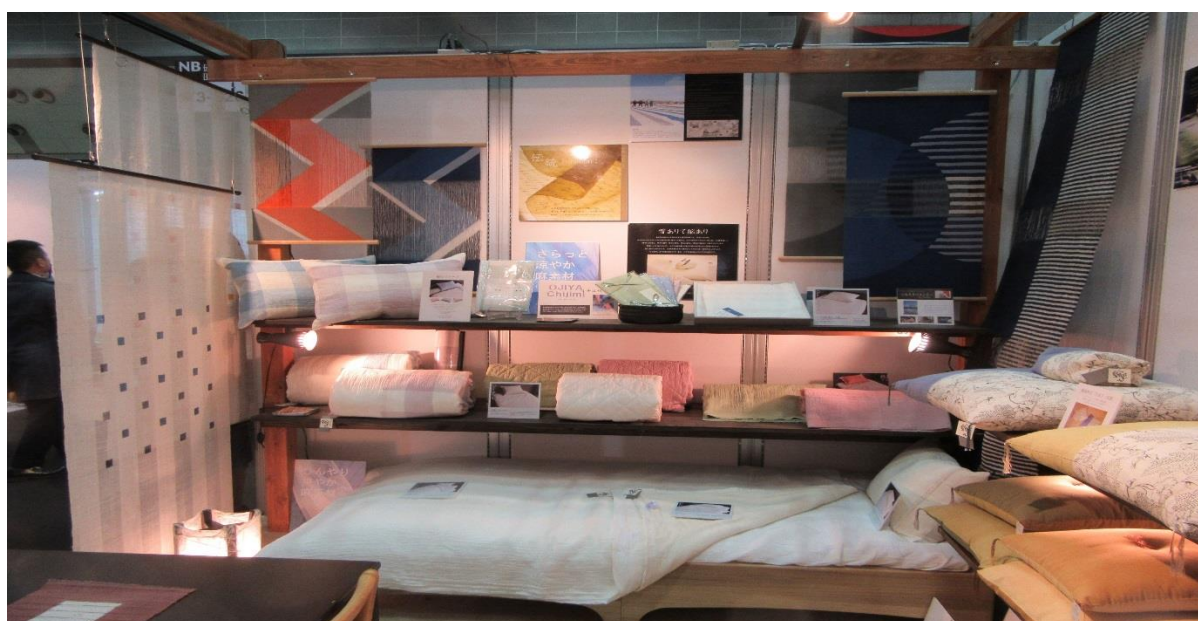
小千谷縮は、和装・着物での商品がほとんどであったが、生活の中で和装・着物を着る習慣が少なくなっているため、現在の日常生活の中で使うことができる洋服、日用小物等を開発してきたが、さらにライフスタイルに合わせた新たな商品開発が必要であると考えた。そこで、小千谷縮が独特のシボによって肌にベタつかずさわやかな着心地で、優れた吸水性と速乾性を持っているという特性を生かしつつ、かつ、洗濯機（ネット洗濯）で洗うことが可能となる製品の開発に着手し、加工方法を確立したため、寝装寝具分野の商品を開発していきたいと考えた。既存得意先の百貨店、高級旅館からも小千谷縮をつかった寝具をつくってほしいという要望もあったため、認定事業商品の開発を目指すこととなった。

### 2. 認定事業の現況

地域産業資源である小千谷縮が持つ肌触りの良さや、素材が持つ吸水性、速乾性という特性を活かしながら、洗濯機（ネット洗濯）で洗うことができる、シーツ、枕カバー、パジャマ等の寝装寝具の開発を行い、現在、主に百貨店を中心に商品展開している。

開発した商品の概要としては、地域産業資源である小千谷縮の特性を活かしながら、化学糊を使わず天然のこんにゃく糊を使用し安心して消費者が利用できるもの、また、しぼを均一化させてしなやかでやわらかな肌触りの商品をコンセプトに事業展開を広げている。

高島屋・三越等の首都圏百貨店を中心に販売網を広げ、当社および既存の商品の認知度も向上している。



【当社の寝装寝具商品群】

### 3. 今後の展望（見通し）

自然素材の小千谷縮の新たな取り組みが評価され、トスコ株式会社（トスコオーガニックラミー：環境配慮型素材を推進している麻糸の製造企業）との連携が始まり、それに向けた試作を進めており、認定事業商品の更なる発展に向けた取り組みを進めている。



【当社、本社ギャラリー】

### 4. 利用した中小機構の支援策

事業計画策定段階から認定に向けてのハンズオン支援を中小機構のチーフアドバイザーから受け、事業認定に結びついた。また、補助金等も活用し試作・展示会出展等を行い、認定後においても事業化に向けて、継続したフォローアップ支援を受けた。展示商談会に出展した際は、バイヤーや関係者の意見を聞いて、自社の方向性やヒントも多く得ることができるとともに他の認定事業者とのネットワークも構築できた。また、展示商談会に参加することにより、当社の知名度の拡大・販路の拡大に繋げることができたと感じている。



【展示会出展ブースの様子】

## 5. 企業概要

事業者名	水田株式会社		
本社所在地	新潟県小千谷市旭町 1261-5		
ホームページアドレス	<a href="https://ojiya-chijimi.jp/">https://ojiya-chijimi.jp/</a>		
設立年月	1977年4月		
資本金	10,000千円	従業員数	23名
売上高	非公表		

※平成30年2月28日現在

## 6. 認定事業の概要

テーマ名	小千谷縮を活用した掛けふとん、シーツ、枕カバー、パジャマ等の寝装寝具の開発・販売
テーマの概要	新潟県小千谷市の地域産業資源である小千谷縮の特長である見た目の上質感と、素材が持つ吸水性、速乾性という特長を活かしながら、掛ふとん、シーツ、枕カバー、パジャマの寝装寝具の開発・販売を行う。本事業では5年間に亘り、洗濯機（ネット洗濯）で洗うことを可能としたもの、糊は化学糊を使わず、天然のこんにゃく糊を使用し安心して使えるもの、しぼを均一化させてしなやかでやわらかな肌触りの商品を開発し、新たな事業を確立することを目指す。
認定期間	平成25年7月8日～平成30年2月28日